

第34回西日本実年ソフトボール大会愛媛県予選開催要項（ご案内）

標記大会を次のとおり開催いたしますので、参加を希望される実年登録チームは所属支部を通じて参加申込をされるようご案内いたします。	
1.大会名	<b>第34回 西日本実年ソフトボール大会 愛媛県予選</b>
2.主催	愛媛県ソフトボール協会
3.主管	西条市ソフトボール協会 今治ソフトボール協会
4.期日	令和 7年 <b>6月 15日(日)・22日(日)</b>
5.会場	6 / 15 西条市 丹原総合公園多目的広場 ※修正後 (予定) ※ 今治市 <u>菊間緑の広場公園 多目的広場</u> 6 / 22 西条市 丹原総合公園多目的広場 今治市 今治補助球場
6.参加資格	(1) 令和7年4月1日現在で、満50歳以上の男子選手で編成されたチームであること。 (2) 参加チームは、令和7年度実年種別に登録済のチームであること。 県協会(日本協会)実年チーム登録料 および 県協会(日本協会)個人登録料 を納付 (3) 参加チームは、愛媛県スポーツ協会への個人登録手続きをすること。 ◇ 県スポーツ協会個人登録料 … 1チーム4名登録(500円×4名)2,000円 ◇ 支部協会は5月末までに、他の種別と一緒にとりまとめて納付のこと。 (4) チーム編成は、監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。 監督・コーチが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。 (5) ベンチ入りするスコアラーは、公式記録員の有資格者であること。 (6) チーム内の指導者資格の有資格者は、県協会発行の「指導者カード」を持参すること。試合当日 1名以上の有資格者が指導者カードを携帯しておくこと。
7.競技規則	2025年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
8.使用球	ゴム製公認3号球(マルエス(株)製)、各試合毎に新球2個を本部に提出のこと。
9.傷害	傷害に関しては本人またはチームの責任とし、協会は一切責任を負わない。 チームは、必ず スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
10.帯同審判員	帯同審判員として <b>チームの試合の行われる日に 審判員資格を持たれている方を1名確保してください。【 弁当(昼食)は各自 持参してください 】</b> チームの試合会場本部に集合し、終日 会場で審判員として行動していただくようになります。帯同審判員の方は、正規の審判員帽子 または 帯同審判員用キャップの着用をお願いします。

11. 参加料	大会参加料 17,000円を納付してください。
12. 申込締切	令和7年 5月28日(水) 県協会必着のこと。 締切を過ぎて到着したものは受付けない。
13. 組合せ抽選会	抽選会を実施する場合は、ホームページの【大会申込み受付状況】に日時を掲載する。参加できるチームは抽選会に参加のこと。
14. 申込方法	(1) チームは支部協会を通じて 参加申込みをすること。 ◇ 支部協会の指定する期日までに申込むこと ◇ チームより支部協会へ提出するもの 大会参加申込書 大会参加料  (2) 支部協会事務局でとりまとめのうえ 県協会への申込手続きをすること。 参加料合計額を 指定された方法で振込手続きをすること。 大会参加申込み確認表に 大会参加申込書を添えて送付すること。 ◇ 申込先 〒. 796-0013 八幡浜市山越2 愛媛県ソフトボール協会理事長 笹田 嘉雄
15. 連絡事項	開会式・代表者会議は、会場の都合により行なわない。 西日本実年大会 … 11月8日(土)～9日(日) 岡山県(美咲町・久米南町)にて開催予定 金属製ポイントのスパイクの使用を禁ずる。
16. 競技方法	(1) トーナメント戦により優勝チームを決定する。 (2) 試合開始予定の30分前、または、前試合4回終了時まで集合のこと。 (3) ベンチは若番1塁側、攻守はコインにて決定する。 (4) 全試合において、3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じたときにはコールドゲームを適用。 (5) 代表決定戦を除く試合 ・試合は70分ゲームとする。70分を過ぎて新しいイニングに入らない。 ・ただし同点の場合は、1イニングのみタイブレークにより試合を続ける。 それでもなお同点の場合には抽選とする。 (6) 代表決定戦 ・7回終了時同点の場合、8回よりタイブレークにより勝敗を決する。 (7) 打者・走者・次打者ともにヘルメットを着用すること。 ベースコーチもヘルメットを必ず着用すること。 捕手は、捕手用ヘルメット・スロートガード付きマスク・プロテクター・レガーズを着用すること。